

平成29年度 公益財団法人 川口産業振興公社事業報告書

1 まえがき

この報告書は、平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の事業実績である。

2 概況

29年度の国の景気は、緩やかな回復基調が続いていたものの市内中小企業の経営環境は依然厳しい状況であったことから、各種事業を積極的に展開した。

「展示会等出展事業助成金制度」においては助成金を増額し、成約金額も伸び販路拡大の推進を図るとともに本市産業の振興に寄与することができた。

さらに物産及び観光の振興に係る事業として、川口市観光物産協会との協働によるイベントの開催や観光案内板のリニューアルにより、市産品の安心・安全・良質や観光資源をアピールすることができた。

3 庶務報告

(1) 会議の開催

① 理事会

- ・第1回理事会 平成29年 5月 8日（月） 午後2時
- ・第2回理事会 平成29年11月15日（水） 書面によるみなし決議
- ・第3回理事会 平成30年 1月10日（水） 書面によるみなし決議
- ・第4回理事会 平成30年 3月20日（火） 午後1時30分

② 評議員会

- ・第1回評議員会 平成29年 5月22日（火） 午後2時

(2) 監査

- ・平成28年度決算監査 平成29年4月21日（金） 午前10時

4 事業報告

(1) 市場調査及び情報の収集提供に関する事業

① 情報紙の発行

国、県、市、公社の産業支援策情報のほか、市内企業や製品、観光資源及び産業関連イベント情報で構成された情報紙「KAWAGUCHI TRADE CENTER」

を3,000部ずつ年4回発行した。

<配布先> 市内産業団体、企業、市役所ロビー、市内各駅連絡室他

② 産業情報の収集・提供

ア ホームページの充実

多様化するニーズに対応するようコンテンツの充実に努め、情報を発信するとともに、財務諸表をはじめ、公社事業の実施状況を公開した。

イ メールマガジンの配信

各種セミナーの募集及び案内など、公社事業に関する最新情報を毎月15日に配信した。 登録者数 451人

(2) 宣伝に関する事業

① 広告・宣伝業務

ア 地場産業製品の展示

川口緑化センター2階及びキュポ・ラ本館棟2階展示コーナーを利用して各企業の製品の展示を行い、地場産業製品の宣伝に努めた。

・製品展示企業 51社

イ 広告掲載

公社の事業を広く紹介するため、次のとおり宣伝活動を行った。

・掲載紙名 : 日刊工業新聞 2回

② 展示会等出展事業助成金制度

中小企業等の販路拡大を推進し、本市産業の振興に寄与するため、市内中小企業者等が自社製品・技術等を展示会等へ出展する際に要する経費に対して、助成金を交付した。

・対象経費 展示会・見本市等の主催者が定めた出展料の1/2

・限度額 30万円(1年度1企業1回を限度)

※川口市地域貢献事業者認定企業・海外展示会は限度額40万円

年度	交付件数	展示会数		引合件数	成約件数	成約金額
		海外	国内			
29	52件	4	48	4,418件	775件	414,055,988円

(3) 取引のあっせん及び指導協力に関する事業

① 受発注企業商談会の開催

受発注情報の交換や機会の拡大を図るため、(公財)埼玉県産業振興公社の協力を

得て開催した。

- ・実施日 平成29年10月27日（金）
- ・場所 埼玉県産業技術総合センター4階 会議室
- ・参加企業 42社（うち発注企業15社、受注企業27社）
- ・商談件数 84件

② 中小企業マッチング事業

市内産業団体等と連携し、取引先や協力企業の照会及び製品の加工や技術の問合せ等に対し、市内中小企業等を紹介するとともに、商談の場を提供した。

(4) 品質の改善向上及び新製品の開発に関する事業

① 新製品等開発振興奨励制度

新製品・新技術の研究開発に対する意欲を啓発し、提案されたアイデアを市内中小企業に活用させ、もって本市産業の振興と発展に資することを目的に、市民や市内企業から新製品・新技術に係るアイデアを募集し、その優秀なものに対して、川口新製品等開発振興奨励要綱に基づき奨励金を交付した。

- ・応募期間 平成29年5月1日～6月22日
- ・提案件数 5件（個人提案 4件、企業提案 1件）
- ・奨励金交付提案 3件（企業提案 1件）

提案者（提案企業）	提案件名	奨励金額
板橋機械工業(株)	ゴルフシャフト加温装置	10万円
金のトンボ会	竹製の安心・免震装置	1万円
平野 歌津江	ケアパンツ（介護用ズボン）	1万円

② 特許出願審査請求助成金制度

新たな製品や技術の開発による企業の競争力を強化するため、本市産業の振興に寄与と思われる特許出願審査請求を行った市内中小企業等に対して助成金を交付した。

- ・助成金 9件 295,000円
- ・対象経費 特許庁に納める特許出願審査請求料
- ・助成率 1/2
- ・限度額 15万円以内

③ 発明相談会の開催

毎月第一金曜日に、弁理士を講師として招き、無料で、特許・実用新案・意匠及び

商標等の産業財産権に関する相談会を開催した。

・相談者数 延18名（特許・実用新案・意匠・商標等）

(5) 起業支援に関する事業

① 起業人育成講座の開催

市内ベンチャー企業及び起業家の育成を目的に、起業時における基礎知識や応用知識を習得するとともに、その意識の高揚を図るため開催した。

（講師：中小企業診断士、経営コンサルタント、税理士）

・基礎編

開催日 5/27. 6/3. 10. 17. 24 全5回

会場 埼玉県産業技術総合センター7階 研修室

参加者 22名

・経営編

開催日 1/20. 27. 2/3 全3回

会場 川口センタービル7階 川口商工会議所会議室

参加者 16名

(6) 海外展開の支援に関する事業

① 個別相談窓口の運営

海外展開相談窓口において、市内中小企業に対し、貿易に係る情報提供を行ったほか、貿易の効率的な方法及び海外企業との契約方法などについて相談を受け、川口OB人材マッチング協議会に所属する海外貿易の実務経験を持つ企業OBがアドバイザーを実施した。

・相談窓口開催 23回 来訪相談 4件

② 貿易実務講座の開催

市内企業の貿易業務の促進をするため、貿易の初歩から実際に貿易業務を行えるまでの貿易の概要について、ジェトロ認定貿易アドバイザーを講師として、講義、演習形式による輸出入のシミュレーションや書類作成の講座を開催した。

（第1回）

開催日 9/7. 14. 21. 28 全4回

会場 川口センタービル7階 川口商工会議所会議室

参加者 21名

（第2回）

開催日 2/15. 22. 3/1. 8 全4回

会 場 川口センタービル7階 川口商工会議所会議室

参加者 29名

(7) 物産及び観光の振興に関する事業

① 展示会等の共催及び出展

川口市観光物産協会と共催で観光資源や市内産品をPRするイベントの開催や展示会に出展した。

名 称	会 期	場 所
日光御成道鳩ヶ谷宿夏の陣 ”朝顔ほおずき市”	平29. 7. 1～ 7. 2 (2日間)	地藏院ほか鳩ヶ谷駅周辺
東京インターナショナル・ ギフト・ショー秋2017	平29. 9. 6～ 9. 8 (3日間)	東京ビッグサイト (江東区有明)
川口市産品フェア2017	平29. 10. 27～10. 29 (3日間)	S K I Pシティ
かわぐち物産観光フェア inアリオ	平29. 9. 24	アリオ川口センターコート
かわぐち物産観光フェア in安行	平29. 10. 7～10. 9 (3日間)	川口緑化センター 第2駐車場
かわぐち物産観光フェア in東川口	平29. 11. 25	J R 東川口駅南口周辺

② 物産・観光広報活動

市内の物産・観光関連産業の販路拡大を図るため、パンフレット、ホームページ、キャスティブビジョンなどを活用し、市内企業の優れた製品や技術などの宣伝に努めた。

